

- ◆経緯 高槻市では、北部の中山間地域に多くの土砂災害警戒区域の指定がなされており、災害のおそれが高まった際に、円滑な避難行動がとれるよう中山間地域に対する事業を実施
- ◆内容 中山間地域にあたる檜田5地区、萩谷周辺地域3地区、川久保地区の計9地区に対し、地域版ハザードマップの作成を進めている。現在、9地区中7地区完了しており、今年度中の全地区作成を目指している。

HM表面



HM裏面

- ◆平成30年度の災害を受けて
- 昨年災害時には、当該地域が一部孤立し、電気、水道、通信が遮断したことを受け、中山間地域孤立対策として、
- 衛星携帯電話 6台
- 発電機 6台
- 携行缶 12個
- 投光器 18台
- コードリール 12本を追加

指定避難所まで距離が遠いため、避難情報発令時には、市バスにて、避難所までの避難者輸送を実施

表面では、警戒区域やその他の危険箇所、過去災害の発生箇所や、避難ルート、一時避難地、バス輸送箇所を記載。裏面では、避難情報発令のタイムラインに沿った情報の取得方法や内容を記載。
⇒作成完了時には、説明会を開催し内容の理解を促進



現在、中山間地域の安全安心確保のため、警戒体制を検討中